

TRADE



MARK

セメント・コンクリート
モルタル・石灰・漆喰

トコ防水剤

JIS A-1404規格合格品

セメント防水の諸工事に応用 使用方法

セメント重量× $\frac{\text{防水原液}}{2\% \sim 4\%}$ + 水

原液を水で15倍～20倍に薄めてモルタル及び
コンクリートの練水にして下さい。

注意・一度加水したモルタル及びコンクリートに防水剤を入れての使用は
効果が出ません。あくまでも練水として御使用下さい。

PL法に基づく取り扱い上の注意事項

容器に 関して	・手カンを持って振ったり振り回したりすると手カンが外れてケガする事がありますので行わないで下さい。 ・雨の当たる所や湿った場所に置くと缶が腐蝕しますので保管の際は充分注意して下さい。 ・容器の口元及キャップで手を切る場合がありますので使用に際し充分注意して下さい。 ・持つ時は垂直に持ち上げるようにして下さい。 ・二段重以上は落下の危険がありますので取扱いは充分注意して下さい。	内容物に 関して
		・飲み込んだりしない様にして下さい。 ・子供の手の触れる所に置かないで下さい。 ・顔・手・足、皮フに付着した場合は石ケンで良く水洗いして下さい。まれに皮フに炎症を起こす場合があります。水洗後医師の診断を受けて下さい。 ・目に入った場合水で15分間洗ったあと、医師の診断を受けて下さい。

※使用に際しヘルメット・防護メガネ・防護マスク・ゴム手袋・安全靴を着用して下さい。

※容器及内容物の処理について、各都道府県の条例に従って処理してください。 NET4.5ℓ

セメント混和剤製造元

東光化学工業株式会社

〒990-0051 山形市銅町一丁目5番2号

TEL 023-631-3793 FAX 023-631-3794

トコ

モルタル・コンクリート用

防水剤

JISA 1404規格合格品(完全防水)

東光化学工業株式会社
TOKO CHEMICAL INDUSTRY

トーコー防水剤

J I S A 1404 規格合格品

防水剤の必要性について

モルタル コンクリートは水の浸透と水分の吸収率が非常にはやく、建造物の保護と保健と衛生の上からも、これ等構造体に防水性を与える事が最も大切です。普通コンクリートには容積に於て大体 15 % 程度の空隙があるので、これ等コンクリートの空隙の毛管現象により水分を吸入し、透水により耐久性を弱めます。空隙の原因はセメントが水和の際に遊離する水酸化石灰が水に溶解して多孔質となるもので、又コンクリート中にある余分の水はコンクリートの構造体が自然に乾燥するに従って水分が蒸発して空隙が生じてきます。従ってこれ等構造体の耐久力の為防水剤によって化学的にこの母材の空隙を填充し構造体に防水性を与える事が重要です。弊社のトーコー防水剤は耐久性の為の防湿剤で安く確実に防水の目的を果たすことが出来ます。尚御使用になるセメントは新しいものをご使用下さい。防水剤に加水する水は飲料水を御使用下さい。

トーコー防水剤の特徴

- ◎ トーコー防水剤は防水効果が確実であり耐久性防水剤です。
- ◎ 母材の硬化速度を遅延させず強度を減少させません。
- ◎ トーコー防水剤はセメントに防水性を与え、建造物の耐久性を増大にし、セメントモルタル、コンクリート、人造石、石灰、漆喰等の防水剤です。
- ◎ セメント防水剤の効力は母材が乾燥するに従って防水力を発揮し撥水力が優れてきます。

トーコー防水剤の使用法について

トーコー防水剤の原液に現場使用個所によって 10 ～ 30 倍の水を加え、原液と水がよく混合する様搅拌を充分にしてから練水として御使用下さい。

※生コンの場合はプラントで水タンクの水に 15 倍～ 30 倍に成る様、防水原液を入れて練水として使用して下さい。
モルタルの場合、セメント、砂、空練り後加水する練水(防水液を 15 ～ 20 倍液)にしたものでモルタル練りして下さい。

応 用 範 囲

陸屋根、地下室、隧道、コンクリート掘、軽・重量ブロック、サイロ、人造石、漆喰壁、タイル張
浄化用便所、上下水道、貯蔵庫護岸、貯水池、発電所ダムセメント製品の防水その他建築物一切の防
水諸工事に使用。

◎ 地下室、穴蔵、その他貯蔵庫等湿気の多い場合には防水液を 12 ～ 15 倍に加水した希薄液にて
モルタル漆喰に使用して下さい。

防水剤についての知識

問1 セメント一袋（25 kg）にどの位の量を使用すれば良いか。

◎施工箇所により異なりますが、通常0.5ℓ～1ℓ位です。

セメント重量× $\frac{\text{防水原液}}{(2\% \sim 4\%)}$ + 清水

清水を加えた場合の倍率は12～20倍になります。

問2 使用の区分について防水剤の使用法に10倍～30倍と記入されているがその区分はどうか。

◎施工箇所に水圧が外部よりかかる（地下室、貯蔵庫、プール等）処には、10～20倍位の稀薄液を使用し、又水圧が比較的弱い外壁や土間等の処には20～30倍位の稀薄液にて使用しますと、防水効果は完全です。

問3 出来上がったコンクリート及びモルタルの表面に刷毛で防水の原液を塗ってはどうか。

◎本来は混和して使用する訳ですが、この様な場合は原液でなく清水にて10～15倍に稀薄した溶液を2～3回刷毛塗りする事によってある程度の効果はありますが、約3～6ヶ月位の期間しか効果はありません。

問4 他社製品と混合した場合。

◎各メーカー主成分が違いますので、混合使用はしないで下さい。

問5 寒さがひどくカンの中で凍ってしまったが

◎凍った場合火で温めて溶かして下さい。効果は変わりません。

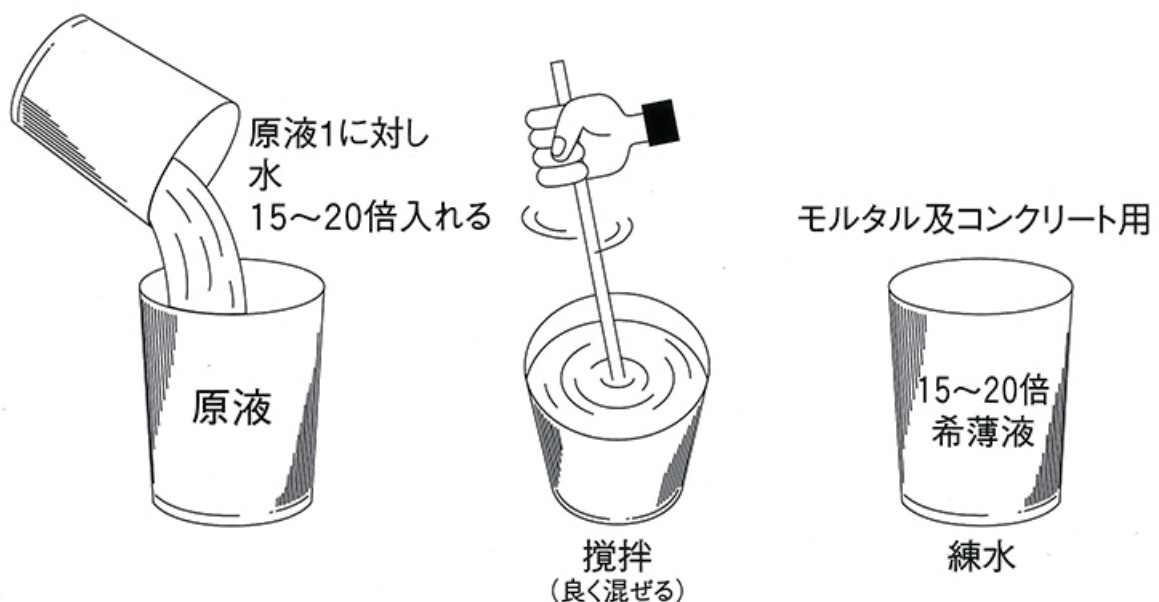
問6 冬期に使用した際、乳白色をしていたが、夏期使用の際透明だが原液が薄いのでは……

◎使用する油脂の成分上同一のものでも冬期は乳白色で気温の高い夏場は透明になるので決して薄いものではありません。

問7 出来上がったモルタル又コンクリートに防水剤液を混入しても効果は大丈夫か

◎セメントは水和反応に依り水を吸収する為、一度水と混じったセメントに後から防水剤を入れて何分搅拌しても硬化してからも防水の効果は出ません。

簡単な使用方法…防水剤原液を水にて15～20倍に薄め良く搅拌してモルタル及コンクリートの練水にする。



●防水剤荷姿

18ℓ 石油缶 4.5ℓ 缶(1ケース4缶入) 1.8ℓ 缶(1ケース12缶入) 1ℓ (1ケース20缶入)

営 業 品 目

トーコー急結剤
トーコー防水剤
トーコー接着剤
パール剥離剤

木枠金枠(水溶性)

特A号(油性原液)

スーパー46(金型専用)

ストレート(水性原液)

トーコー早強剤

トーコー防凍液

トーコーQテックス(急結セメント)

トーコーフレックス(接着増強剤)



東光化学工業株式会社

〒990-0051 山形市銅町1-5-2
TEL.023-631-3793 FAX.023-631-3794